

0・1・2歳児が運動会（生活発表会）に参加しない理由と経緯

1. 法人の方針 0・1・2歳児の保育の考え方

行事のために何かを頑張るのではなく、日常の生活や遊びの延長に行事があると考えています。

2. 経緯について

- ① 小学校は全国どこの学校でも一定の水準が保てるよう文部科学省が定める小学校「学習指導要領」があり、10年に1度見直されています。教科書や時間割はこれに基づいて作成されています。
- ② 最新の改訂により「子どもたちが生きていくために必要な資質や能力をつける」と見直しされています。自分の頭で考え判断し自主的に行動できる子を目指していると思います。
- ③ 先がけて保育界においても保育に対する考え方がコロナの時期（2020年）が始まる前から変わってきました。
保育園の管轄である厚生労働省が制定した保育に関する考え方をまとめた「保育所保育指針」の改訂により、今まで不十分だった乳児（0歳児）・1歳児・2歳児の箇所の記述が充実され、
日々の生活と遊びを充実させることを優先させる。
生活と遊びの様々な体験を通して興味関心をもつ等が記述されています。
- ④ 併せて各分野の先生たちが保育の研究を行い、保育の方法が子どもの視点にたった子ども中心の保育へと変わってきました。
- ⑤ 信愛会の4園でも0歳児・1歳児・2歳児の保育と行事へ参加についての見直しを行いました。
- ⑥ 結果 法人の方針でお伝えしたとおり
行事のために何かを頑張るのではなく、日常の生活や遊びの延長に行事があると考え、運動会（生活発表会）には参加しないことに至りました。

※ 参加しない理由が、コロナと重なっていたように思われますが、コロナのせいではないことお伝えさせていただきます。